

夢の翼



H 2 7 . 2 . 1 9 (木) [第 2 2 号]

☆『今こそ、進路を考えよう！』～進路学習のすすめ～

これから、進路を考える上で大切なのは、『**自分が何に向いているか知る**』ことです。まず、『**自分**』を振り返ることです。①生活面については、毎日の生活で欠席・遅刻・早退はどうでしょうか。本校の「**指定校推薦基準**」は、高校 3 年間で、欠席**15日**以下、遅刻＋早退＝**40回**以内です。②学習面については、毎日の勉強の成果である成績はどうでしょうか。全教科の成績を 5 段階評価にして平均した「**評定平均値**」がどれくらいかが重要です。次に、『**何に向いているか**』を考えてみましょう。高校卒業後の進路は、大きく分けて次の 2 通りあります。①就職については、本校における最近 5 年間の**就職割合は、約 20%**です。その就職で大事なことは、《**見た目**》・《**皆勤**》・《**部活動**》といます。《**見た目**》とは頭髪服装などの外見のことです。《**皆勤**》とは欠席・遅刻・早退がゼロということです。《**部活動**》とは何らかの部活動に一生懸命に取り組むということです。②進学については、本校における最近 5 年間の**進学割合は、約 75%**です。進学で大事なことは《**何のために**》・《**どんな学校に**》進むのかです。「大学全入時代」とか「専門どこでも OK」とか言われていますが、大学の二極化（入学が難しい大学と易しい大学・就職のいい大学と良くない大学）の進行など専門学校でも同様な状況です。よって、自分の適性や経済状態を踏まえて、学校の内容や自分の将来を十分に考えなければなりません。ちなみに“**就職することは、大学に入るより難しい**”とも言われています。最後に、『**知る**』ということです。高校卒業後にどのような進路を選択しても、全ての人に共通するのは《**働くこと**》・《**職業に就く（就職する）こと**》です。だから、仕事や職業について『**知る**』ことが大事であり、2 学期の進路学習を思い出しましょう。『**進路を考える**』ということは、**自分探し＝自分を知ることと仕事探し＝仕事を知る**ということです。今後の高校生活を過ごすにあたって、次の言葉を贈りましょう。



『能力の差は小さいが、努力の差は大きい！』

☆台湾学⑪ **2015 春節** (2/19)

台湾では旧暦を元に行っているため、毎年 **春節** が変わります。2015 年の春節は 2 月 19 日です。春節とは、旧正月の元旦に当たる日で、台湾の三大節句の中で最も盛大なのがこの春節です。台湾ではこの時期が正月休みにあたります。2015 年は旧暦の大晦日、**除夕** にあたる 2 月 18 日



から振替休日及び調整休日を組み込んで**6日間**の大型連休です。また、春節の際に家々に貼られる「福」の字を書いた**赤色の紙を倒福**と言います。一般に上下逆さまに貼ることから「倒」「福」と称され、福が到るようという願いを込めて、倒して貼ることが一般的となっています。近年は、故郷の家族に会う人が多い旧正月の休みも経済発展のため、外国へ旅行する人が急増しています。そして、その人気の渡航先である日本では、いつもより多くの中国人観光客で大いに賑わうことでしょう。



